



かしの木

第16号

祝 創立150周年

幼稚園と小学校の連携 を進めています



新しい環境に慣れるまでにかなりの時間を要し、心理的に不安になったりした経験はないでしょうか。どうしたら良いかも分からずに不安になったり、人間関係で思い通りにならなかったことはないでしょうか。

小学校1年生に入学した時もまさにその状況になります。不安が原因で泣き出したり、学校に行きたくなくなったり、元気がなくなったりすることが多く見られます。私たち教員は、それらを「小1プロブレム」と呼んでいます。

渋川小学校では、そうした小学校入学時の心理的に不安定になることをできるだけ取り除き、安心して進学できるようにするために、渋川幼稚園と連携を取り、入学に向けた様々な取り組みを進めています。

まず一つ目は、一緒に学習する時間を設けていることです。一緒に野菜の苗を植えたり、収穫したり、お互いの授業に呼び合ったり、遊んだりしています。そうすることで、1年生のお勉強の様子を知ると共に、入学してからも一緒に学んでいく2年生と互いに仲良くなることができます。ついこの間は、お店屋さんごっこにお互いに招待して活動しました。

入学した時に知っている人が沢山いると、かなり安心できますね。どこの教室で勉強するのか、勉強の様子はどうか、ある程度見て知っているると安心して入学することができると思っています。

また、1年生は市内にある保育園・こども園・幼稚園から集まってきます。当然、それまでの園の生活習慣とは全く違う小学校生活を送ることになります。慣れるまでに時間がかかるという部分に対して、渋川小学校では、「スタート・カリキュラム」という教育計画を立てています。朝、学校に登校してからやることやあいさつの仕方、校庭の遊具の遊び方、正しい姿勢、授業の受け方、トイレの使い方から学校探検までを細かく網羅した指導計画です。

こうした取り組みを通して、入学に伴うお子さんの不安を少しでも少なくするように取り組んでいます。本来なら、二本松市内の全ての園と交流して行けば良いのですが、距離やバス代などの経費がかかるため、物理的に不可能なのが残念でなりません。

そのため、渋川幼稚園さんと協力して交流しています。小学生と幼稚園児は本当に仲良しで、いつも一緒に遊んでいます。小さいお子さんがいらっしゃる方で希望される方は渋川幼稚園に入園するのも選択肢の一つですよ。



2学期の学習の様子！

10月の教育活動の様子です。

○ビブリオバトル発表会（10月11日（水））



○琴教室（10月16日（月））



○EM菌投入（10月19日（木））



○お店屋さんごっこ（11月1日（水））



○焼きイモ（11月1日（水））



11月1日の「お店屋さんごっこ」と「焼きイモ」は渋川幼稚園との幼小連携で行っています。幼稚園のお店屋さんごっこは呼んでいただいたので、後日、1年生が準備した「お店屋さんごっこ（おもちゃ作り）」に幼稚園児をご招待しました。